

いせ市民活動センター施設の今後の活用について

1 経緯

(1) 伊勢市施設類型別計画（いせ市民活動センター関係分抜粋）

施設名	今後の方向性
いせ市民活動センター	ハートプラザみそのへ機能移転し、郷土資料の展示と郷土芸能の振興施設として転用

(2) 検討経過

- ① 総務政策委員会（令和 4 年 1 月 2 4 日開催）で協議
 - ・いせ市民活動センターはハートプラザみそのへ移転せず現行のとおり
 - ・郷土資料館の整備について改めて検討
- ② 総務政策委員会の意見等を踏まえて、庁内で再検討

2 今後の活用方針

(1) 南館

市民活動を推進する拠点としての機能を維持していくため現行のまま継続

(2) 北館

- ① 1 階は現行のまま、多目的に使えるスペースとして、貸館を継続
- ② 「いせ若者就業サポートステーション」は引続き 1 階を使用
- ③ 2 階は郷土資料館として整備し使用

※観光・文化目的の交流スペース、市民活動団体の活動スペース、いせ若者就業サポートステーションの事業実施スペースとして、ミーティング等の使用を可能とする会議室を 1 階に新たに設置。

令和6年度職員採用について

1 後期試験

(1) 募集職種及び募集人数

事務職	4人程度
事務職（障がい者対象）	1人程度
土木技術職	1人程度
電気技術職	1人程度
建築技術職	1人程度
保育士	15人程度
技能労務職	
業務員	2人程度
調理士	1人程度
調理士（就職氷河期世代対象）	1人程度
水道	2人程度
消防職	9人程度
計	38人程度

(2) 第1次試験実施日 令和5年9月17日

(3) 募集期間 令和5年8月1日～令和5年8月24日

(4) 受験資格（年齢要件）

①事務職、技能労務職（業務員・水道）

平成元年4月2日生～平成18年4月1日生（今年度18歳～34歳）

②事務職（障がい者対象）、土木技術職、電気技術職、建築技術職、
技能労務職（調理士）

昭和59年4月2日生～平成18年4月1日生（今年度18歳～39歳）

③保育士

昭和59年4月2日生～平成16年4月1日生（今年度20歳～39歳）

④技能労務職（調理士）【就職氷河期世代対象】

昭和45年4月2日生～昭和59年4月1日生（今年度40歳～53歳）

⑤消防職

平成6年4月2日生～平成18年4月1日生（今年度18歳～29歳）

(参考)

前期試験

(1) 募集職種及び募集人数

事務職	10人程度
事務職（学芸員）	1人程度
保健師	2人程度
計	13人程度

(2) 第1次試験実施日 令和5年6月25日

(3) 募集期間 令和5年5月29日～令和5年6月14日